

■ 「Toppa!会員向けウォール・ストリート・ジャーナル日本版購読プラン」 利用規約

株式会社 ハイホー

第1条 本規約の適用及び変更

1. 本『「Toppa!会員向けウォール・ストリート・ジャーナル日本版購読プラン」利用規約』（以下「本規約」といいます。）は、株式会社 ハイホー（以下「当社」といいます。）が提供するサービス「Toppa!会員向けウォール・ストリート・ジャーナル日本版購読プラン」（以下「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。なお、本規約において、「本サービス」の記載には、別段の定めがある場合又は文脈上不適切な場合を除き、本サービスにおいて提供されるテキスト、記事・文章、グラフィック、イメージ、画像・映像、音声、メ デー 、デザイン、構成、編纂、表現・表示・意匠、広告及びその他のデー ・情報、コンテンツ等が含まれるものとします。
2. 本サービスを利用する者（以下「利用者」といいます。なお、「利用者」には第2条第3項に定義する「契約者」が含まれます。以下同じ。）は、予め本規約に同意の上、本サービスを利用するものとします。
3. 当社は、第18条に定める方法により利用者に対して通知することにより、本規約の内容をいつでも変更することができます。利用者は、本規約が変更された後に本サービスを利用した場合、変更後の本規約に同意したものとみなされます。

第2条 利用契約の申込み・成立

1. 本サービスの利用に係る契約（以下「利用契約」といいます。なお、利用契約には、本規約の内容が当然に含まれるものとします。）は、当社所定の様式・方法により、不備や漏れ、その他の瑕疵なく（当社が指定するすべての必要事項・必要情報の記入・記載と提出・提供、書類の指定箇所への記名押印、指定書類の提出等を含みますが、これらに限られません。）当社宛に利用契約の申込みが行われ、当社が当該申込みを承諾したときに成立するものとします。なお、申込みにあたっては、本規約の内容を予め了解し同意の上で申し込むものとし、利用契約を締結し本サービスを利用するためには、以下の条件を満たすことが必要です。
 - ・ 当社とインターネット接続サービス「Toppa!」またはその他当社が別途指定するサービス（以下、総称して「Toppa!サービス」といいます。）の利用に関する契約を締結していること
2. 当社は、次の各号のいずれかに該当すると判断した場合には、利用契約の申込みを承諾しないことがあります。なお、当社は、申込みを承諾しない場合であっても、その理由の提示や説明をする義務は負いません。

- ① 申込みに際して当社に提出又は提供した情報、資料等について、虚偽の記載、誤記、不備がある場合
 - ② 利用契約（本規約の各条項を含みます。）に違反もしくは抵触する行為が行われ、又はその他不正な目的で本サービスを利用するおそれがあると判断される場合
 - ③ 暴力団員、暴力団、その他の反社会的勢力（これに準ずる者を含みます。）と関連を有したことがあり、又は関連を有している場合
 - ④ その他当社が不相当と判断した場合
3. 本サービスの利用契約は、法人/個人の別を問わず、本条に従って当社が申込みを承諾した者と当社との間で、締結され、成立します。なお、当該利用契約に基づき、本サービスを利用することが認められる者は、利用契約の締結をした者（以下「契約者」といいます。）に応じて、以下のとおりとします。
- ① 契約者が法人の場合：契約者本人、契約者の役員及び従業員
 - ② 契約者が個人の場合：契約者本人
4. 前項第1号の場合、契約者は、本サービスの利用にあたり、自己の役員及び従業員に対して本規約（第3条第1項に定義される「JWSJ 規約」を含みます。）を遵守するよう管理・監督責任を負い、利用者による本サービスの利用につき一切の責任を負うものとします。

第3条 本サービスの利用

1. 本サービスの利用にあたっては、利用者は、本規約に加え、ウォール・ストリート・ジャーナル・ジャパン株式会社（以下「JWSJ」といいます。）の定める規約、規則、ガイドライン、知的財産に関する事項等（JWSJ の定める「会員利用規約」を含み、以下「JWSJ 規約」といいます。）に同意の上、JWSJ 規約を遵守するものとします。
2. 当社による本サービスの提供は、利用契約の成立後、当社が、契約者（契約者が法人の場合は、契約者が当社に対して通知した役員及び従業員とします。）に対して所定のクーポンコード（以下「クーポンコード」といいます。）を発行することにより行われます。
3. 当社は、本サービスの内容又はプラン等を、利用者に対して通知することにより、変更することができます。なお、通知の方法は、第18条によるものとします。

第4条 クーポンコード及び ID・パスワード

1. 利用者は、本サービスの利用に際して当社から付与されるクーポンコードについて、第三者に開示もしくは漏洩、譲渡、貸与、使用許諾、提供等をしてはならず、適正に管理するものとします。
2. 利用者によるクーポンコードの管理不備、使用上の過誤、第三者の使用等により契約者、利用者又はその他の第三者が損害を被ったとしても、当社は一切の責任を負いません。

3. 第三者が利用者のクーポンコードを用いて本サービスを利用した場合といえども、当該行為は当該クーポンコードに係る契約者の行為とみなされるものとし、当該契約者はかかる利用についての利用料の支払いその他一切の債務を負担するものとします。また、当該行為により当社又はその他第三者が損害を被った場合、契約者を含む利用者は自己の責任と負担によって当該損害の全額を賠償する義務を負います。
4. 本サービスの利用にあたって、JWSJ により発行される ID 及びパスワードの使用及び管理等については、利用者は、前三項に準じるほか、JWSJ 規約に従うものとします。
第5条 本サービス利用上の同意事項・遵守事項等
 1. 本サービスに係る知的財産権（著作権、特許権、商標権、意匠権その他名称の如何を問わず一切の権利を含みます。以下同じ。）は、当社、JWSJ 又はその他当社の指定するライセンサーの財産であり、著作権法及びその他の知的財産関連法規により保護されており、利用者は、これを認識の上本サービスを利用するものとします。
 2. 利用者は、本サービスの利用にあたり、以下各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれのある行為をしてはならないものとします。
 - ① JWSJ 規約において明示的に認められていない方法、態様で、本サービスを利用すること。
 - ② JWSJ 規約により禁止されている行為をすること。
 - ③ 当社もしくは JWSJ その他の第三者の知的財産権等、肖像権、プライバシー権又はその他の権利を侵害する行為
 - ④ 本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報・データ等を修正、変更、改ざん、複製、無効化又は消去する行為
 - ⑤ 本サービスにより利用しうるソフトウェア、データ等をリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルをすることその他これらに準ずる行為
 - ⑥ 本サービスのデザイン、表示等について変更、修正、改変する行為
 - ⑦ 本サービスの第三者に対する販売、譲渡、貸与、使用許諾その他これらに準ずる行為（但し、法人の契約者は、自己の役員もしくは従業員に対し、本規約に従った無償の使用許諾を行うことは認められるものとします。）
 - ⑧ 法令もしくは公序良俗に違反し、又は当社もしくは第三者に損害もしくは不利益を与える行為
 - ⑨ 第三者を差別もしくは誹謗中傷し、又はその名誉もしくは信用を毀損する行為
 - ⑩ 犯罪に結びつき、又は結びつくおそれのある行為
 - ⑪ わいせつ、児童ポルノ又は児童虐待にあたる画像、文書等を記述等する行為
 - ⑫ 無限連鎖講を開設し、又はこれを勧誘する行為
 - ⑬ 第三者になりすまして本サービスを利用する行為
 - ⑭ 本サービスの全部又は一部の改変、修正、複製その他これらに準ずる行為

- ⑮ 本サービスの商業・事業目的での使用、販売、譲渡・貸与・使用許諾その他の利用行為
 - ⑯ 本サービスを利用して、又は、本サービスと同一もしくは類似する商品・サービスを自ら又は第三者をして企画・開発、販売、提供すること等により、当社による本サービスの運営、提供に競合する行為
 - ⑰ 本サービス及びその運営に支障を与える行為
 - ⑱ 利用契約に違反又は抵触する行為、当社が別途禁止する行為
 - ⑳ 前各号のいずれかに該当する行為を助長すると当社が判断する行為
3. 利用者が前項各号に該当し、又は該当するおそれのある行為をしたと当社が判断した場合、当社は、利用者の本サービスの利用を停止もしくは制限し、又は利用契約を解除することができるものとします。本項に基づく当社の措置により利用者に損害、損失等が生じた場合であっても、当社は何ら責任を負わないものとします。
4. 当社は他社のウェブサイトへリンクを貼ったり、もしくはサービスを宣伝したり、又は、利用者が他社のソフトウェアをダウンロードできるようにすることがあります。利用者は、当社がそれらのサイト、サービス及びソフトウェアに一切の責任を持たず、かつ管理していないことについて、予め了承します。

第6条 保証免責及び責任の制限

1. 利用者は、本サービスが、現状有姿でかつ提供可能な限度で提供されることに合意します。
2. 当社は、本サービスの商品性もしくは特定目的への適合性等を、明示的もしくは黙示的に表明又は保証することを含むあらゆる表明又は保証の責任を負いません。
3. 当社は、利用者が本サービスを利用したことにより、何らかの損害、損失、不利益等（以下「損害等」といいます。）が発生した場合であっても、当該損害等が、当社の故意又は重大な過失による著しく重篤な損害等である場合を除き、当社は一切の責任を負わないものとします。
4. 当社は、利用者が本サービスを利用することにより第三者との間で生じた紛争等について、一切責任を負わないものとします。
5. 本サービス又は利用契約に関して当社が責任を負う場合は、利用契約に明示的に定めがある場合に限られるものとし、かつ、当社が責任を負う場合であっても、当該責任の範囲は、理由の如何を問わず、当社の故意又は重大な過失が直接の原因で利用者に現実に発生した通常の範囲の損害に限定され、かつ、損害賠償の額の上限は、実際の損害額如何にかかわらず、当該損害発生時における本サービスの1ヶ月あたりの利用料 相当額を超えないものとします。なお、当社の故意もしくは重大な過失のない事由から生じた損害等、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害等又は逸失利益については、当社は一切の賠償責任を負わないものとします。

第7条 利用契約期間

1. 本サービスの利用契約は、利用契約の申込みに基づき、当社にて登録手続きが完了した日から開始します。
2. 本サービスの利用期間は、当社が設定する本サービスのプラン毎に、別紙に定めるとおりとします。
3. 本サービスの利用契約開始時の当初の本サービスの利用期間が終了する月の25日まで、契約者及び当社のいずれからも利用契約を終了する旨の意思表示がない限り、利用契約の契約期間は、当該利用契約に係るプランに応じて、当該プランに係る期間、同一条件にて自動的に延長されるものとし、以後も同様とします。

第8条 本サービスの利用料

1. 本サービスの利用に係る対価、費用等（名称の如何を問わず、以下総称して「利用料」といいます。）は、本サービスのプラン毎に別紙に定めるとおりとします。
2. 利用契約の開始月・終了月、第13条又は第14条に基づく本サービスの中断、停止、終了等により、本サービスの利用期間が1ヶ月に満たない場合であっても、利用料は、別段の定めがある場合を除き、日割計算されないものとし、契約者は、当該月に係る本サービスの利用料 全額の支払いを行うものとし、

第9条 利用料 の支払い

1. 契約者は、本サービスの利用料を、契約者が利用する Toppa!サービスの料に合算して、次の各号のいずれかの方法で支払うものとし、なお、利用料 の支払いに伴って発生する手数料その他一切の費用は、契約者の負担とします。
 - ① クレジットカード
 - ② 預 口座振替
 - ③ 東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社（以下総称して、あるいは個別に「NTT」といいます）による料 回収代行サービス
 - ④ その他、当社が別途定める方法
2. 利用料 の支払が前項第1号に定めるクレジットカードによる場合、利用料 は当該クレジットカード会社のクレジットカード利用規約において定められた振替日に契約者指定の口座から引落されるものとし、
3. 利用料 の支払が本条第1項第2号に定める預 口座振替による場合、利用料 は本サービスを利用した月の翌月27日（当日が 融機関の休業日のときは翌営業日）に契約者指定の口座から引落されるものとし、
4. 利用料 の支払が本条第1項第3号に定める NTT による利用料 回収代行サービスによる場合、利用料 の支払方法は NTT の料 支払規定に準ずるものとし、

5. 前三項の規定にかかわらず、本サービスの利用料 について、その全部または一部の支払時期を当社ホームページへ通知することにより変更することがあります。
6. JWSJ 規約上の料 等の支払いに関する規定は、本規約に基づく本サービスの利用料の支払いには適用されず、契約者は、前条及び本条の定めに従って支払いを行うことを予め了承するものとします。

第 10 条 遅延利息

1. 契約者が、利用料 その他の利用契約に基づく債務を支払期日が過ぎてもなお履行しない場合、契約者は、支払うべき 額に対する所定の支払期日の翌日から完済に至るまで、年 14.5%の割合による遅延損害（1年を 365 日とする日割計算による。）を、当社が指定する期日までに当社の指定する方法により支払うものとします。
2. 前項の支払に伴って生じる手数料その他の費用は、契約者の負担とします。

第 11 条 JWSJ 規約との関係

1. 本規約において、明示的に本規約の定めが優先する旨の記載がある事項については、本サービスとの関係においては、本規約の定めが JWSJ 規約に優先するものとします。2. JWSJ 規約に基づく会員登録（有料会員登録、無料会員登録の区別を問いません。）の有無や効力如何にかかわらず、本サービスに係る利用契約は、本規約に基づき成立し、存続します。利用者が JWSJ 規約に基づく会員登録を怠り、もしくは会員登録が削除、抹消、停止、失効、終了した場合等で、利用者が本サービスの利用ができず、又は行わなかった場合であっても、当社が第3条第2項に定める提供行為を行っている限り、利用者は本サービスの利用料 の支払い義務を免れません。
3. 本サービス以外の JWSJ が提供するサービスの利用に関しては、当社は何ら責任を負わないものとします。当該サービスについては、JWSJ 規約その他 JWSJ が定めるところによるものとします。

第 12 条 解除、解約

1. 契約者が利用契約の解約を行う場合は、当社指定の方法により当社に対して申し出るものとします。但し、契約者は、利用料 が無料の期間中は、利用契約を解約することができないものとします。
2. 利用契約の解約は、暦月 25 日までに当社に到着した解約の申出に係る利用契約について、当該申出に不備がなく当社にて適正に解約処理が完了することを条件に、原則として解約申出到着月の末日を解約日とします。
3. 利用契約の解約に伴い、別紙のとおり、本サービスのプランによって、解約手数料が発生する場合があります。

4. JWSJ 規約に基づく会員登録を削除、抹消、終了した場合であっても、第 1 項の解約手続きを経ない限り、利用契約は解約されず、終了しません。
5. 契約者が JWSJ に対して第 1 項の申出を行った場合、JWSJ はその裁量により当該申出を当社宛に転送することがあります。この場合、当社は JWSJ からの転送を受領した日を基準に第 1 項の解約処理手続きを開始するものとします。

第 13 条 本サービスの中断、停止

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、利用者への事前の通知又は承諾を要することなく、本サービスの全部又は一部の提供を中断することができるものとします。
 - ① 本サービス又は本サービスを提供するために必要となる諸設備の定期又は臨時の点検・保守を行う場合
 - ② 事業・業務上、運用上又は技術上の理由でやむを得ない場合
 - ③ 事由の如何を問わず、JWSJ が本サービスを中断した場合
 - ④ 前各号のほか、天災地変等の不可抗力、電気通信事業者の事情その他当社の責に帰さない事由により本サービスを提供できない場合
2. 当社は、利用者が第 17 条各号のいずれかに該当する場合、JWSJ が本サービスの当社への提供を停止した場合、又は契約者が利用料の支払いを怠った場合その他利用契約に違反した場合には、利用者への事前の通知もしくは催告を要することなく本サービスの全部又は一部の提供を停止することができるものとします。3. 当社は、前二項により本サービスを中断又は停止したことに關して、契約者、利用者又はその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

第 14 条 当社からの利用契約の解除

1. 利用者が第 17 条各号のいずれかに該当した場合、もしくは当社との Toppa!サービスにかかる利用契約が理由の如何を問わず終了した場合、当社は利用者への事前の通知もしくは催告を要することなく利用契約の全部もしくは一部を解除することができるものとします。なお、本条による利用契約の解除は、当社から利用者に対する損害賠償の請求を妨げるものではありません。
- 2 当社は、前項による利用契約の解除に關して、契約者、利用者又はその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

第 15 条 本サービスの終了

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、利用者に対する事前の通知もしくは催告を要することなく、本サービスの全部又は一部を終了することができるものとし、廃止日をもって利用契約の全部又は一部を解約することができるものとします。

- ① 当社と JWSJ との間で締結された本サービスの提供に関する契約が理由の如何を問わず終了した場合
 - ② JWSJ が本サービスの全部又は一部を終了した場合、その他 JWSJ が当社に対する本サービスの提供を終了した場合
 - ③ 天災地変等の不可抗力その他当社の責に帰さない事由により本サービスを提供できなくなった場合
2. 前項のほか、当社は、当社の事業、業務上又は技術上の理由により、本サービスの提供の全部又は一部を終了することがあります。この場合、当社は、提供を終了する日の1ヶ月前までに、第 18 条に定める方法により、通知するものとします。
 3. 当社は、前二項により本サービスの全部又は一部を終了したことに關して、契約者、利用者又はその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

第 16 条 プライバシーと個人情報

1. 本サービスの提供に關して当社が個人情報（利用者の個人を識別する一切の情報のほか、本サービスを利用するにあたり利用者が登録又は提供した情報、アンケートへの回答の情報を含み、以下「利用者情報」といいます。）を取り扱う場合、当社は、個人情報を以下の目的で利用することができるものとします。
 - ① 本サービス及び付加サービスの提供並びにサービスの充実強化・機能向上のため
 - ② 当社、JWSJ その他の当社の提携先の商品・サービス等の販売、販売の勧誘、発送、サービス提供のため
 - ③ 当社、JWSJ その他の当社の提携先の商品・サービス等の広告又は宣伝（ダイレクトメールの送付、電子メールの送信を含みます。）のため
 - ④ 料 請求、課 計算のため
 - ⑤ 本人確認、認証のため
 - ⑥ アフ ーサービス、問い合わせ、苦情対応のため
 - ⑦ アンケート、懸賞、キャンペーンの実施のため
 - ⑧ マーケティングデー の調査、統計、分析のため
 - ⑨ 決済サービス、物流サービスの提供のため
 - ⑩ 新サービス、新機能の開発のため
 - ⑪ システムの維持、不具合対応のため
2. 当社は、以下に定める場合には、個人情報を必要最小限の範囲で、それぞれ各号に定める第三者に提供することができるものとします。
 - ① 本サービス及び付加サービスを提供する場合：JWSJ、本サービスの提供に係る業務の業務委託先

- ② 当社が本サービスの提供に関して行う業務の全部又は一部を第三者に委託する場合：当該業務の委託先
 - ③ 利用者の同意がある場合：当該同意に係る第三者
 - ④ 裁判所、検察庁、警察、税務署、弁護士会又はこれらに準じた権限を有する機関から法令・規則等に基づき開示を求められた場合：当該開示を求めた機関
 - ⑤ 合併、事業譲渡その他の事由による事業の承継を行う場合：事業を承継する者
 - ⑥ 個人情報の保護に関する法律その他の法令により認められた場合：法令により認められた者
3. 利用者情報は、JWSJ 又は米国もしくはダウ・ジョーンズが拠点を持つその他の国において保管もしくは処理される可能性があります。利用者は、JWSJ 所定の手続きによりアカウントを作成することで、自らの情報が自国外へ送信される事に同意したことになります。
4. 利用者が、契約者その他当社が認めた第三者（以下「契約者等」といいます。）により、もしくは契約者等を介して本サービスにアクセスする場合、当社は、当該契約者等から利用者が本サービスにアクセスするために必要な情報及び当該利用者と他の契約者・利用者を区別するための情報（メールアドレス、氏名等を含みますがこれらに限られません。）の提供を受けることがあります。
5. 当社は、利用者に対し、本サービスに関する案内、注意事項その他の各種情報提供、又は、当社、JWSJ その他の当社の提携先の商品・サービス等の案内・宣伝等のために、本サービス内での個別の情報配信、電子メールの送信等により、情報配信・送信を行うことができるものとし、利用者はこれを予め承諾するものとします。
6. 前各項のほか、当社による個人情報の取扱いは、個人情報の保護に関する法律及び当社の定めるプライバシーポリシー (http://www.tpl.jp/ci/ci_policy.html) に従うものとします。

第 17 条 期限の利益の喪失

利用者が次の各号のいずれかに該当した場合（第 1 号から第 7 号までの各号については、契約者が該当した場合とします。）、契約者は当社に対して負担する一切の金債務について期限の利益を喪失し、契約者は、当社に対し、直ちに当該債務の全額を支払うものとします。

- ① 利用契約の申込み又は本サービスの利用に際して当社へ申告、登録、提供、通知した情報等の内容に虚偽があった場合
- ② 支払停止又は支払不能となった場合もしくはそのおそれが強いと判断された場合
- ③ 手形又は小切手が一回でも不渡処分となった場合
- ④ 民事保全処分（仮差押、仮処分）、差押、強制執行の申立があったとき又は公租公課の滞納処分或いはそれに準ずる処分を受けた場合

- ⑤ 破産、会社更生手続開始もしくは民事再生手続開始の申立があったとき又は信用状態に重大な不安が生じた場合
- ⑥ 監督官庁から営業許可の取消、停止等の処分を受けた場合
- ⑦ 解散、資本の減少、事業の全部又は重要な一部の譲渡等の決議をした場合
- ⑧ 暴力団等の反社会的勢力・公序良俗に反する者との関係を有することが判明した場合
- ⑨ 第5条に定める事項に違反又は抵触する行為をした場合
- ⑩ 当社から許可された以外の方法或いは不適切な方法、目的で本サービスを使用し、又はそのおそれがあると当社が判断した場合
- ⑩ 当社のお名前、信用を貶める、当社に経済的損害を与えるなどの行為をした場合
- ⑪ 本規約を含む利用契約の条項の一に違反した場合
- ⑫ その他、利用契約を継続し難いと当社が判断する合理的な事情が存在する場合

第 18 条 通知

1. 当社から利用者への通知は、利用契約に特段の定めのない限り、電子メールその他の情報配信ツールによる送信・配信、当社指定のホームページその他これに準ずるスペース又は本サービスへの表示・掲載・配信すること等、当社が適当と判断する方法により行います。
2. 当社が、利用者への通知を書面の送付又は交付により行う場合は、当社が利用者から申告を受けている住所を宛先として発信すれば足りるものとし、仮にこの通知が到達しなかった場合は、一般的に到達するべきと考えられる日時を経過した時点で到達したものとみなします。
3. 書面の送付又は交付による方法以外の方法で、当社が利用者に対する通知を行う場合、利用者に対する当該通知は、送信、配信、掲示又は掲載がなされた時点から効力を生じるものとします。
4. 利用者は、その商号もしくは名称又は氏名、本店所在地もしくは住所、連絡先、代表者、その他利用契約の申込み又は本サービスの利用に際して利用者が当社に対して申告、登録、提供した事項・情報等に変更が生じるときは、当社の定める方法により事前に（事前が不可能な場合は事後速やかに）当社に届け出るものとします。なお、利用者が本項の届出を遅延し又は怠ったことによって、当社からの各種通知が延着、不到達等となり、又はその他の事由により、利用者が損害や不利益を被った場合であっても、当社は、一切責任を負わないものとします。

第 19 条 権利義務の譲渡禁止

本規約に基づく利用者の権利もしくは義務については、利用者は、いかなる第三者に対しても譲渡、貸与その他のいかなる処分も行ってはなりません。また、第三者が利用契約の受益者になることはできません。

第 20 条 協議等

利用契約に規定のない事項及び規定された項目について疑義が生じた場合は、両者誠意を持って協議の上解決することとします。なお、利用契約の何れかの部分が無効である場合でも、利用契約の他の部分の有効性には影響がないものとし、無効の部分については、当該部分の趣旨に最も近い有効な内容にて無効の部分を読み換えるものとします。

第 21 条 準拠法、合意管轄

1. 利用契約の成立、効力、履行及び解釈に関する準拠法は、日本法とします。
2. 利用者と当社の間で利用契約に関して訴訟の必要が生じた場合には、訴額に応じて東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上

2012年 3月 1日 制定

2021年 1月 1日 改定

(別紙)

■ 本サービスのプラン及び利用料 等

プラン・利用期間	利用料 (税込)	更新 (契約継続) (※)	解約手数料
1ヶ月購読プラン	月額 1,980 円	自動継続 (1ヶ月毎)	-

《ご注意》

※) 契約更新 (利用契約の自動継続) をご希望されない場合は、解約希望月の 25 日までに当社所定の方法にて、お申し出ください。

《本サービス・本規約に関するお問い合わせ窓口》

Toppa! サポートセンター

・電話番号：0120-344-108

・受付時間：10時～18時 (年中無休、但し、年末年始除く)